

株式会社青木食品



創業精神の「品質第一」を基本に、全国へさまざまな麺食品を届けます



「食の安全と品質を守る」という理念のもと、日々業務にあたっています

当社は麺の生産から配送・販売までを一貫して行っています。部門は大きく分けて4つあり、生産部門では1日に最大45万食の麺類を製造し、品質管理部門では、生産履歴を管理できるトレーサビリティシステムを導入し、衛生管理を徹底しています。また、商品開発部門では、地域によって異なる好みに合わせた商品の開発のために試作や試食を繰り返し行い、そして営業部門ではシーズンごとの売れ筋や顧客の要望を汲み取り「得意先第一主義」をモットーに最適な提案を行っています。「食の安全と品質を守る」という企業理念を社員一人一人が念頭に、日々それぞれの業務にあたっています。

事業内容

- 麺類の製造・販売
- 麺類の商品開発
- 雑貨(日用品など)の卸売販売



代表メッセージ

代表取締役社長
しもだ ゆきひこ
下田 幸彦さん

当社はおいしくて安全・安心な麺を皆さんに食べてもらいたいという思いから、2013年に製麺業界で初の国際規格であるSQF(Safe Quality Food)認証を取得しました。食の多様化が進む、創業者精神の「品質第一」を基本に、地元へ愛され全国へ羽ばたく麺企業を目指していきます。

安全・安心な麺を
食卓へ届けるため、
国際基準を
クリアしています



働きやすい取り組み

資格取得支援サポート制度

社員の専門能力向上のため、業務に必要な資格取得の支援として、受験費用を会社で全額負担しています。

充実した福利厚生制度

スターゼングループ保険やGLTD保険(団体長期障害所得補償保険)など、社員が安心して働けるよう支援しています。

社員親睦会の開催

社員の日頃の労をねぎらい、会社負担で親睦会を開催しています。部署を越え、社員同士のコミュニケーション活性化にもつながります。



会社指定の資格である「フォークリフト運転技能講習修了証」が交付され、スキルアップ!



以前開催された社員親睦会の様子。気軽に話し合える関係がチームワークにつながります!

子育て世代インタビュー

生産部 製造第1グループ
いちかわ
市川さん

私には2人の子どもがいて、以前産休と育休を取得しました。復帰後も時短勤務をすることができ、また、看護休暇制度を活用して休む際は他の方がヘルプに入ってくれるので、安心して仕事と子育てを両立できる環境がそろっています。私は、袋に入った麺を一定のスピードでラインに流す作業を担当しており、所属部署では他にも梱包作業をする方やラベルを貼る方などチームで作業を行います。同じ部署の皆さんと積極的にコミュニケーションをとって、一致団結して仕事を進めていきたいです。

時短勤務を
しながら子育てと
仕事を両立
しています!



企業データ



株式会社青木食品

〒969-1104
本宮市荒井字恵向121番地16
TEL:0243-63-5201
従業員数 90名(男性48名・女性42名)
休暇日数 年間119日



詳しくは
こちら!

採用
担当者
から

技術は問いません。やる気のある方募集中です。随時、職場見学もOK!
(採用担当者 岡田 E-mail:kazuyuki.okada@starzen-group.com)

先輩のメッセージ

生産部 製造第1グループ
わたなべ
渡邊さん(勤続11年目)



リーダーを支えつ、
頼られる社員を
目指します!

自分が作った商品が店頭で並んでいるとうれしいです。私は製造第1グループのサブリーダーをしています。リーダーと他の社員の間で作業の調整を行うほか、梱包や運搬などの実作業も行っています。入社したきっかけは、普段食べていた麺が実は当社で作られていることを知り興味をもったからです。自分



が作った商品がスーパーに並んでいるのを見るとうれしいです。高校は普通科でしたが、梱包する機械を扱う業務も行っています。サブリーダーとして後輩に頼られる社員になれるようこれからも頑張ります。

1日のスケジュール



販売部 商品開発グループ
ねもと
根本さん(勤続2年目)



パッケージ
デザインを決める時が
楽しいです!

おいしい麺をみんなに食べてもらいたいです

私は新製品の試作や他社製品の試食調査を行うほか、パッケージのデザインを決めたり、来客対応を行ったりしています。入社決め手は、会社が実家から近いことと、見学した際の会社の雰囲気から引かれたことです。大学は食品系ではなかったのですが、先輩が優しく教えてくれ、研



修会も行われるので安心して仕事を覚えられます。商品のリニューアル時期は会議や商品開発、工程の確認など忙しくなりますが、とてもやりがいがあります。自分が実際に作った商品がおいしいと評判になるよう、これからも幅広い知識を身に付けていきたいです。

1日のスケジュール

